

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

科目名		ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
人体の構造と機能及び疾病			必修	2	1	前期
担当教員		研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
坂本 宏史 他		D305	sakamoto		木曜日 10:00~13:00	
授業の目的・概要	<p>専門分野を学習する前に、心身機能と身体構造及び様々な疾病や障害の概要について、人の成長・発達や日常生活との関係を踏まえて理解する。国際生活機能分類 (ICF) の基本的考え方と概要について理解する。リハビリテーションの概要について理解する。</p> <p>オムニバス形式で、①人の成長・発達・老化、②心身機能と身体構造の概要、③リハビリテーションの概要、④健康の捉え方、⑤疾病と障害の概要、⑥国際生活機能分類 (ICF) の基本的考え方と概要について、それぞれの分野の専門教員が授業を行う。</p> <p>感染症予防のため、遠隔授業を取り入れるが、メールやマイクロソフトTeamsを利用してフィードバックを行う。</p>					
学習上の助言	複数の教員がそれぞれの専門分野の講義を担当するので、授業についての疑問点などは担当教員に直接確認することが望ましい。					
教科書	新・社会福祉士養成講座1 人体の構造と機能及び疾病 第3版/編：社会福祉士養成講座編集委員会/中央法規					
参考書	特に指定しない					
学生が達成すべき行動目標					関連卒業認定・学位授与方針	
①	身体と精神の成長・発達、老化の概要を説明できる。				社・精(1), 心(1)	
②	人体部位ならびに器官の名称と機能を説明できる。				社・精(1), 心(1)	
③	リハビリテーションの概念と範囲を説明できる				社・精(1), 心(1)	
④	健康の概念を説明できる。				社・精(1), 心(1)	
⑤	生活機能を低下させる疾病や障害についてその概要を説明できる。				社・精(1), 心(1)	
⑥	国際生活機能分類(ICF)の基本的考え方と概要を説明できる。				社・精(1), 心(1)	
授 業 計 画						
回	学習内容等	担当	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	「身体の成長・発達」について学ぶ フィードバック (FB) と意見交換：課題の解説と解答を提示し、質問などをメールで受け付ける。	坂本	印刷教材等による授業	教科書および資料を参考に、プリント課題に解答して提出		4
2	「精神の成長・発達」について学ぶ FB と意見交換：課題の解説と解答を提示し、質問などをメールで受け付ける。	坂本	印刷教材等による授業	教科書および資料を参考に、プリント課題に解答して提出		4
3	人体の各器官の構造と機能(1) 人体部位の名称・血液と循環器について学ぶ FB と意見交換：課題の解説と解答を提示し、質問などをメールで受け付ける。	志茂	印刷教材等による授業	教科書および資料を参考に、プリント課題に解答して提出		4
4	人体の各器官の構造と機能(2) 消化器、泌尿器について学ぶ FB と意見交換：課題の解説と解答を提示し、質問などをメールで受け付ける。	志茂	印刷教材等による授業	教科書および資料を参考に、プリント課題に解答して提出		4
5	人体の各器官の構造と機能(3) 神経系、内分泌系について学ぶ FB と意見交換：課題の解説と解答を提示し、質問などをメールで受け付ける。	志茂	印刷教材等による授業	教科書および資料を参考に、プリント課題に解答して提出		4
6	人体の各器官の構造と機能(4) 呼吸器、運動器について学ぶ FB と意見交換：課題の解説と解答を提示し、質問などをメールで受け付ける。	志茂	印刷教材等による授業	教科書および資料を参考に、プリント課題に解答して提出		4
7	疾病と傷害の概要(1) 糖尿病、脂質異常症などについて学ぶ FB と意見交換：課題の解説と解答を提示し、質問などをメールで受け付ける。	成	印刷教材等による授業	教科書および資料を参考に、プリント課題に解答して提出		4
8	疾病と傷害の概要(2) 循環器、呼吸器疾患などについて学ぶ	成	同時双方向型遠隔授業	学習内容の確認・復習		4
9	疾病と傷害の概要(3) 生活習慣病、悪性腫瘍について学ぶ	成	同時双方向型遠隔授業	学習内容の確認・復習		4

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

10	疾病と傷害の概要(4) 血液疾患、膠原病、腎臓疾患などについて学ぶ	成	同時双方向型遠隔授業	学習内容の確認・復習	4
11	疾病と傷害の概要(5) 感染症、先天性疾患について学ぶ	成	同時双方向型遠隔授業	学習内容の確認・復習	4
12	疾病と傷害の概要(6) 精神障害の概要について学ぶ	成	同時双方向型遠隔授業	学習内容の確認・復習	4
13	国際生活機能分類(ICF)の基本的考え方と概要について学ぶ	小川	同時双方向型遠隔授業	学習内容の確認・復習	4
14	リハビリテーションの基本的考え方と概要について学ぶ	志茂	同時双方向型遠隔授業	学習内容の確認・復習	4
15	まとめ	坂本	同時双方向型遠隔授業	学習内容の確認・復習	4
試	期末試験	坂本			

達成度評価

総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		60	0	0	0	0	40
総合力指標	知識・技術力	48	0	0	0	10	58
	思考・推論・創造する力	12	0	0	0	10	22
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	10	10

評価のポイント

評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
試験	①	教科書と授業内で配布した資料の内容の理解度を問う。(Teams 利用全体の 60%)	期末テストの添削・返却 (Teams 利用)
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
レポート	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
成果発表	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
ポートフォリオ	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
その他	①	個々の自宅学習課題の提出回数・内容を総合的に評価 (全体の 40%)。	課題の模範解答・解説を提示し、質疑にメールなどで対応
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

備 考

担当教員：◎坂本 宏史、志茂 聡、成 昌燮、小川 麻里子

教員の実務経験： 坂本 宏史（コーディネーター、解剖学、発生学）、志茂 聡（解剖学、作業療法学）、成 昌燮（解剖学、病理学、臨床医学）、小川 麻里子（身体障害作業療法学）

各担当教員はそれぞれの分野での専門家であり、教育や臨床経験が豊富である。

実践的授業の内容：本講座では、健康や国際生活機能分類の考え方、人体の構造、機能、疾病について、それぞれの分野の専門家によってオムニバス形式で授業が行われる。

感染症予防のため、Teams を使って同時双方向型遠隔授業を行う。授業時は通信容量が無制限の Wifi 環境を推薦する。

また、今後の新型コロナウイルス感染症の状況などによって再度シラバスが変更される可能性がある。